

ビギナー
必見!

40アル&ヴェル
カスタマイズの
基本を徹底レクチャー!

CARTOPMOOK

2025年4月3日発行・発売

WAGONIST 特別編集

AMW
AUTO MESSE WEB

Soto
Lover
ソトラバ
sotolover.com

Vol. 08
&

「アルファード & ヴェルファイア」
スタイルアップ&チューニング完全ガイド

ALPHARD & VELLFIRE

Style Up & Tuning
Perfect Guide



エアサス試乗チェック!!

レーシングドライバー
プロ目線で吟味!



最旬

ホイール エアサス ヒカリモノ エアロ その他

新型アルファード&ヴェルファイアの

今
一番欲しい
!

PARTS

チューニング&インテリア最前線!

CAR SECURITY

カーセキュリティ導入指南! 積極的防御で被害ゼロへ!!

USERS

気になるオーナーを徹底紹介! 40ユーザー実例掲載多数!!

最旬
パーツが
盛り沢山



LEXUS
LM

気になるエアロ
& パーツに
クロズアップ!



BLITZ DAMPER ZZ-R L

ブリッツ・ダブルゼットアールエル
 〇ブリッツ・サポートセンター
 tel.0422-60-2277

Specifications

ダンパーZZ-R L ¥286,000~

- ☐仕様:全長調整式、単筒式
- ☐減衰力:32段階調節機能付き
- ☐バネレート:⑦7.5kg/mm ⑧10.5kg/mm
- ☐車高調整幅:⑨⑩-35mm~0mm
- ☐保証:3年間/60,000km
- ☐対応車種:40アルファード&ヴェルファイア

※スベックDSCプラスモデルの設定あり(¥407,000~)



ローフォルム、リーズナブルな価格、全長調整式や32段の減衰力調整をはじめとしたスベックなど、さまざまな要素で人気を誇るブリッツのフラッグシップ車高調・ダンパーZZ-R。これまではスポーティな乗り心地を基本路線として、車種ごとに細かな味付けを施してきたのだが、新たに静粛性や快適性に重きを置いたZZ-R Lを開発し



ALPHARD



VELLFIRE



最高級ミニバン・アル&ヴェル(ハイブリッド)の乗り心地を、さらに至高なモノにしてくれる。従来品とは一風変わった味付けをご堪能あれ!

レクサスLM500h用は
P132へGO!!

バンブラバーを専用開発

すぐにバンブタッチさせて、そこからしっかりと衝撃を吸収するという最近の車高調のトレンドに習って仕上げたバンブラバー。検討を重ねながら、柔らかさを出す方向で開発した

ダンパー
ZZ-R用ダンパー
ZZ-R L用ダンパー
ZZ-R用ダンパー
ZZ-R L用

アッパーマウントは純正を採用

従来品のゴムブッシュタイプとは異なり、今作は純正のアッパーマウントを使用。スプリング線径を変えたり長くすることができ、バネレートもいろいろと試すことができたそう

アッパーマウント、スプリング、バンブラバーが刷新・変更されて、まるで別物のような見た目に。一目で変わったことが伝わってくる

ダンパー
ZZ-R用ダンパー
ZZ-R L用

リアのスプリングもフロントと同様に全長や線径を変更。また、ZZ-R Lはフロントだけでなくリアのバンブラバーもセットに。どこまでもこだわり抜いて乗り心地の向上を目指した



車内から減衰力を すぐに変更可能!

電子制御式の減衰力調整システムで、手軽に乗り味を変えられるスペックDSCも用意。手動だけでなくさまざまなモードを用意している

あらゆるシーンで 走行テストを実施

市街地からワインディングまであらゆるシーンを想定したテストを行い、数え切れないほどのトライ&エラーを乗り越えて完成に漕ぎつけた

た。従来モデルとの主な違いは、「ショックアブソーバーのストローク量を増やすよう設計したこと」、「純正形状に近づくように設計したフロントスプリング」、「不快なバンブタッチが軽減されるよう、バンブラバーを従来品よりもソフトになるように設計」などといった部分。「ローダウン量はあまり求めないの、その分乗り心地に注力してほしい」と考える40アル&ヴェルを中心としたプレミアムカーオーナーに向けて、ラグジュアリーな方向性で仕上げていった。「40アル&ヴェルが発売されるタイミングで、弊社としても高級志向の車高調があってもいいのでは」という話が上がっていたんです」とは、ブリッツの塩谷サン。さらなる乗り心地を求めたいユーザーに向けてはスペックDSCも用意されているので、構想数年、研究に研究を重ねた足まわりを、ぜひ試してほしい。

さらなる乗り心地の向上を目指して
ブリッツから新作車高調、リリース!



「開発を進めるにあたって、レーシングドライバーにも意見をいただきました。せっかくの機会なので、参考にいろいろと試してみました」

ブリッツ
塩谷俊起サン

こちらも
チェック!

イ
ツ
キ
乗
り
!

車高調

快適なのも踏ん張るのも
車内から思いのままに!

ORIDO'S COMMENT

VELLFIRE

インプレッション時の車高

F-26mm / R-34mm

BLITZ DAMPER ZZ-R Spec DSC Plus

ブリッツ・ダンパーダブルゼットアール・スペックDSCプラス
ブリッツ・サポートセンター tel.0422-60-2277



Specification

- ☐ 価格: ¥352,000 ☐ 構造: 単筒式・全長調整式
- ☐ 減衰力: 32段階調整 (最大96段階調整)
- ☐ アッパーマウント: (F)R強化ゴム
- ☐ 車高調整幅: (F) -50mm ~ ±0mm (R) -40mm ~ -10mm
- ☐ バネレート: (F) 6.5kg/mm (R) 9.5kg/mm
- ☐ 推奨車高(ダウン量): (F) -26mm (R) -34mm

手頃な価格帯でありながら、全長調整や減衰力調整機能を搭載したフルスペック車高調、ダンパーZZ-R。今回は減衰力の電子制御が可能なダンパーZZ-RスペックDSCプラスを装備した、ヴェルファイア・Zプレミアを試乗した。

「タイヤは21インチを履いているし、車高も落としているのに、これだけ快適なら同乗者からも不満は出ないだろうね。路面の段差やうねりも気にならないし、ダンパーのイヤな硬さも感じない。こういう峠道で減衰力が柔らかいままだと上下の揺れが収まらないけど、少し硬めてやればOK。カーブでの安定感も高まって、

不安なく走れるよ。このスペックDSCプラスの良さは車内からさっと減衰力をイジれちゃうこと。オレもプリウスに装着しているけど、フィーリングの変化をはっきりと感じ取れるし、シーンに応じて自分好みの乗り味に変更できるから便利」と織戸サン。HPで公開されているグレードごとに設定された推奨車高や減衰力をまずは試してみるのがオススメとのこと。

「もうひとつ、注目したいのはパワースロだね。ヴェルファイアのターボモデルに乗っているなら絶対に付けた方がいい。パワーアップがはっきり体感できるし、レスポンスも自分好みにできる楽しさがあるね」



いつでもどこでも車内から減衰力調整ができるスペックDSCプラス。メモリ機能も備え、シーンに応じて使い分けができる。乗車人数や走り方に応じてクルマの姿勢を安定させるフルオート機能も搭載。後席の人のためにも是非とも付けたい

人気のアル&ヴェルは、主要グレードでテストを重ねて僕の深いアジに仕上げた。全長調整式なので低さも自在だがまずは推奨車高がオススメ

